

事務事業名		船生保育園付属道路舗装事業				<input type="checkbox"/> 事後(中間)評価対象事業					
総合計画	政策名	1: 安心安全な暮らしを支えるまちづくり				所属課	保健福祉課	担当	福祉担当		
	施策名	2: 子育て支援の充実				課長名	伴瀬 悦朗	担当者名	君嶋 眞紀		
予算科目		会計	款	項	目	事業	事業コード名	関係法令・条例等			
		1	0	1	0	2	0	2	0	4	保育所保健福祉課分
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ		<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度		年度)		<input type="checkbox"/> 期間限定 (年度~ 年度)	
事務事業の概要(事務事業の内容を記載)		<p>1 事務事業概要 船生保育園敷地内に設置してある道路(送り迎え用駐車スペース・幅員約5m)だが、未舗装であるため、また、土盛りによる施工だったため地盤が緩く、少量の雨で水たまりができ、車の通行に支障を来すような状況となっている。 保護者からも道路補修の要望が頻繁にあり、その都度、敷き砂利等で対応していたが、繰り返しの対応となってしまうため、舗装による道路改修工事を実施するもの。 事業量 延長 73.5m×幅員 4.15m 面積 約305㎡</p> <p>2 概算事業費 約170万円</p>									

(1) 事務事業の目的と指標		(4) 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
① 活動の計画(活動の量・大きさ・規模等)	道路舗装工事 延長73.5m×幅員4.15m 面積約305㎡	➡	ア: 舗装延長 イ: 舗装面積
② 対象(事業は誰・何を対象にしているのかを記載)	船生保育園を利用する保護者等	➡	ア: 保護者数
③ 目標(この事業によって、対象をどうしたいのかを記載)	道路舗装による環境整備を行い、保護者の園児送迎時における交通の利便性を高める	➡	ア: 送迎が楽になったと思う保護者数
			イ:

(2) 指標・総事業費の推移		単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度 総合計画 最終年度
活動指標	ア	目標値 実績値	m m	74				
	イ	目標値 実績値	㎡ ㎡	305				
対象指標	ア	目標値 実績値	人 人	70				
	イ	目標値 実績値	0 0					
成果指標	ア	目標値 実績値	% %	90				
	イ	目標値 実績値	0 0					

計画		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
投入費	事業内	国庫支出金	千円				
	事業内	県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円	1,700			
		事業費計(A)	千円	1,700	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	1				
	延べ業務時間	時間	20				
	人件費計(B)	千円	80	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,780	0	0	0	0

実績		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成32年度
投入費	事業内	国庫支出金	千円				
	事業内	県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
		事業費計(A)	千円	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人					
	延べ業務時間	時間					
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	0	0	0	0	0

評価項目	説明	事前評価結果	実施後の状況	事後評価結果
目的妥当性評価 ① 公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を投入して、達成するものですか？	当該道路については、公立の船生保育園の敷地として町が管理しているものである。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
有効性評価 ② 着手・実施の必要性 この事務事業をなぜ着手・実施しなければならないのか？先延ばしにできない理由は何か？	船生保育園は平成14年に新築し、今年で10年となる。現在に至るまで保護者より度々「道路改修」を要望されていたが、実現されていなかった。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
効率性評価 ③ 総事業費の算定根拠 算定にあたってコスト削減策を考えたか？将来のコスト増要因に対して対策が考えられているか？	土木工事基準で設計。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり
公平性評価 ④ 受益と負担との関係 事業の内容は受益と負担との公平性が考慮されているか？	公立の船生保育園保護者が利用する道路であり公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり		<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し 余地あり

3 事前評価結果

事前評価日： 平成 24 年 11 月 1 日

(1) 事前評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 1次案のまま採択 <input checked="" type="checkbox"/> 下記条件で採択 <input type="checkbox"/> 不採択 <input type="checkbox"/> 差し戻し	
(2) 採択条件 付近の道路工事の進捗状況を見極め、実施時期(H24補正またはH25以降か)を判断する	(3) 指示事項(事務事業に関する指示、事後(中間)評価日程等)

4 成果検証

事後(中間)評価日： 平成 年 月 日

事務事業実施後の概要 (実施しての効果、受益者等の反応、問題点、課題等を記載)	
--	--

(1) 評価結果(今後の方向性) <input type="checkbox"/> 優(成果大) <input type="checkbox"/> 良(良好) <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可(成果なし・中止・計画変更必要)	
(2) 総評	(3) 指示事項 <input type="checkbox"/> 再評価対象事業